

先輩に聞く 進路選び、就活のコツ

日本薬学生連盟 OBの就職活動アンケート

薬局

名前：池田 大河さん（東邦大学出身）
職業：ドラッグストア薬剤師
勤務先：ウエルシア薬局株式会社

①健康寿命を延ばすために生活に寄り添う薬剤師になりたかったからです。薬剤師として人の生活に一番近いのはドラッグストアだと考えており、その中で調剤併設率が高いことがウエルシアの魅力でした。調剤併設であれば、医療用医薬品だけでなく、OTCや健康食品についての知識も身につけられます。
②インターンシップも薬局見学も施設見学もしました。薬剤師のこれからを学ぶために現場の薬剤師の方にインタビューしたり、学会に行き業界のこれからを勉強したりしていました。また、他の医療系学生や医療職種の方と交流を持つようにしていました。
③いろんな経験をすること。やりたい!と思ったことはバイトでも部活でもサークルでもな

んでも、とにかくやってみてください。今さら遅いということはないです。それが就活の時に自分自身を振り返った時に進路選択の物差しになると思います。また、やってみる前に情報収集をすることも大事です。無料の業界サイトもありますし、自分にとって有益な情報を発信してくれる人と友達になっておくのもいいと思います。
④自分が社会に出て薬剤師としてしたいこと、できるようになりたいことを考えてそれが実現できるように今から努力していきましょう。薬剤師になったら定年なく働けるので、せっかくなら自分の仕事にやりがいを持ってほしいです。私も頑張ります!一緒に頑張りたいです!

質問項目

- ①なぜ今の進路を選択されたのですか。
- ②大学時代に行った就職活動（インターンシップも含めて）を教えてください。
- ③学生のうちにしておいた方がいいことはありますか。
- ④現役の薬学生にメッセージ、アドバイスをお願いします。



企業：MSL

名前：島田 千紘さん（東京薬科大学出身）
職業：MSL
勤務先：エーザイ株式会社

①数ある製薬企業の中でも、患者様を第一に考えている姿勢に惹かれて選択しました。「職種」を基準に進路を選択せず、将来的に「患者様貢献、疾患啓発」につながる仕事に就きたいと考えた時に、一番当てはまったのが現在の進路でした。
②「患者様貢献、疾患啓発」に直結する仕事を模索していました。そのため、広告代理店でのメディカルライターの内職や、東京都の公務員試験の勉強など、幅広い分野で就活をしていました。
③自己分析は就活のみならず、その先の人生においても重要です。就活を辛かったと言う方も、楽しかったと語る方がいますが、楽しかったと語

る方は自己分析が正確にできている方だと思います。面接で変化球を投げられても、クリーンヒットできるように自分の中に軸を持っておいて下さい。
④仕事に就くと高い専門性が求められます。そのため、薬学部で学んだ知識は大事ですが、導入の基礎知識にすぎません。仕事ではその基礎知識より、個が持っている「人としてのスキル」が求められることが多いです。課外活動などを通して、自分の強みを見つけて伸ばすことは、学生時代で一番できることであり、就活や仕事に直結します。ぜひ、学生としての貴重な時間を勉強だけではなく、自己成長のためにも活用してください!



「ありがとう」のために



薬学生インターンシップ受付中!
お気軽にお申し込みください!



マイナビ



めでいしーん

薬剤師を目指す学生さん必見!
メディカルー光の先輩が語る会社紹介動画
「Recruiting Guide MOVIE」

公開中!



PHARMACY LOWER
フラワー薬局
株式会社 メディカルー光